

吉田町立図書館「映画会」のご案内

(2021年4月～9月)



- 開催日時 毎月1回 午後2時30分から
- 会場 図書館1階視聴覚ホール（固定席50席）
- その他 入場無料。どなたでもご視聴いただけます。事前申込は不要です。
※マスクを着用し、入室前の手洗い、手指消毒に御協力ください。
※発熱やせきなど風邪の諸症状がある場合は入場を御遠慮ください。
※入場時に氏名・連絡先の記入をお願いします。
※新型コロナウイルスの感染状況により、中止となる場合がございます。

■上映作品 ※都合により上映作品が変更する場合があります。

開催日時 予定終了時間	上映作品
4月18日(日) 14:30～16:45	<small>じろちようさんごくし</small> 「次郎長三国志」 上映時間 126分 渡世修行へ出かけた駆け出し博徒の次郎長。道中で様々な仲間を加えて、故郷の清水へ帰還する。次第に東海道中にその名を轟かせるようになった次郎長一家だが、黒駒の勝蔵、裏切り者の久六、宿敵・三馬政との闘いが待っていた。
5月9日(日) 14:30～16:35	「海よりもまだ深く」 上映時間 117分 15年前に文学賞を一度とったきりの自称作家、良多。元妻に愛想を尽かされ、息子の教育費も満足に払えないダメ人生を送っている。ある日、母の家に、偶然集まった良多たち「元家族」は、台風のため帰れなくなり、一夜限りの家族の時間が始まるが…。
6月6日(日) 14:30～16:45 6月13日(日) 14:30～16:45	「新 花へんろ 前編・後編」 上映時間 前編131分/後編131分 四国・松山近くの遍路沿いにある家族とそれを取り巻く人々との人間模様を描く。進駐軍が明日やって来るといふ噂に、人々が浮足立っていた。 前編：6月6日(日) 後編：6月13日(日)
7月11日(日) 14:30～16:35	「涙たたえて微笑せよ」 上映時間 118分 1919年、島田清次郎のデビュー作、自伝的小説「地上」が一世を風靡し、天才と騒がれた。しかしその後の彼は奇矯な言動や誘拐暴行事件などで世間から見放されていく。大正末の天才小説家・島田清次郎の生涯を描く。
8月8日(日) 14:30～16:35	<small>ひょうせつ</small> 「氷雪の門」 上映時間 119分 1945年、夏。終戦にもかかわらず、樺太に攻めてきたソ連軍の脅威にさらされながらも最後まで通信連絡を行った電話交換手の9名の女性。彼女たちを通して戦争の怒りを描いた作品。
9月5日(日) 14:30～15:25 9月12日(日) 14:30～15:25	「あの頃 昭和の風景 1945-1989 (①・②)」 激動の時代 敗戦からの復讐 和の風景をま <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center; color: red; font-weight: bold; font-size: 1.2em;">中止となりました</div> 49分/②52分 夢を抱いたか。 で、懐かしの昭 ①：9月5日(日) ②：9月12日(日)

☎ 0548-33-3434